

2009金沢大学薬学系のオープンキャンパス

こんな疑問を持っている高校生集合!!



初めまして！私たちは金沢大学薬学類・創薬科学類です。高校生の皆さんに薬学を知ってもらうため金沢大学オープンキャンパスにおいて『研究体験と研究室見学コース』を企画しました。

平成21年8月6日(木)・7日(金)

金沢大学自然科学研究棟1号館 (角間キャンパス：金沢市角間町)



お申し込み



平成21年7月1日(水)から7月31日(金) 正午まで

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/enter/event/open21/index.html>

下記の3つのコース(A・B・C)から選んでお申し込みください。

ただし、Aコース研究体験は高校二年生以上の方が対象です。B,Cコースはどなたでも参加できます。

薬学系のホームページもご覧ください： <http://www.p.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

時間	プログラム	時間	プログラム
A:研究体験(一日)コース(定員50、高校二年生以上)		午前の部	
9:30～10:00 10:00～10:10 10:10～10:30 10:30～11:00 11:00～11:40 11:40～12:00	受付 薬学系長挨拶 大学・学域・学類概要の説明 模擬講義 模擬薬局および研究室・施設見学 パネル展示 / 相談コーナー	9:30～10:00 10:00～10:10 10:10～10:30 10:30～11:00 11:00～11:40 11:40～12:00	B:研究室見学(午前)コース(定員150) 受付 薬学系長挨拶 大学・学域・学類概要の説明 模擬講義 模擬薬局および研究室・施設見学 パネル展示 / 相談コーナー
13:00～15:30	研究体験(各研究室)	午後の部	
		13:00～13:30 13:30～13:40 13:40～14:00 14:00～14:30 14:30～15:10 15:10～15:30	C:研究室見学(午後)コース(定員200) 受付 薬学系長挨拶 大学・学域・学類概要の説明 模擬講義 模擬薬局および研究室・施設見学 パネル展示 / 相談コーナー

研究体験と模擬講義の内容

研究体験

(どの研究室に配属されるかは当日お知らせします。)

臨床分析科学研究室 分析—モノを見る・分ける—してみよう

私たちの身の回りには様々な化合物が存在します。これらの化合物は大変小さな分子からなり、顕微鏡などを用いて直接肉眼で確認することは困難です。薬やインクといった身近にあるものの構造や組成を様々な分析手法、分析機器を用いて解析します。

生体防御応答学研究室 遺伝子を取り出そう

私達の体の設計図である遺伝情報は、DNA という物質に暗号化されています。皆さん自身の手で、この DNA を取り出し、見て触ってみましょう。

薬物学研究室 神秘の世界：脳世界の大海原へ漕ぎ出そう

残された最後の未開拓地である脳の仕組みと働きを調べよう。ネズミの脳にある大脳皮質や海馬などの特定部位を観察し、タンパク質を分子量ごとに分離して検出する方法を習得しよう。

薬物動態学研究室 薬はどのように体内を巡り患部へ到達するのだろうか？

薬は消化管から吸収され、血液中を回って患部に到達します。薬が体内を動くために必要なタンパク質“トランスポーター”の働きを、細胞や遺伝子技術などを駆使して解き明かします。

資源生薬学研究室 DNA で薬草の種類をつきとめよう

よく似ていても薬用になる植物とならない植物があります。外形だけでは判らない似た植物同士も、DNA を調べることで区別できます。漢方薬「葛根湯」の中の薬草「マオウ」について調べます。

活性相関物理化学研究室 光で見る分子の世界

太陽光には、目に見える光 (可視光) 以外に紫外光も含まれています。日焼けの原因は太陽光に含まれる紫外光です。そんな紫外光を検出する方法と光のもつ様々な性質についても体験します。

機能性分子設計学研究室 医薬品をつくってみよう

解熱鎮痛薬としてみなさんになじみのあるアスピリン (アセチルサリチル酸) を、実際に自分の手をつくってみましょう。

模擬講義

薬物代謝化学 横井 毅 教授、中島 美紀 准教授

くすりの代謝とオーダーメイド医療

同じ薬を服用しても効く人と効かない人がいることは古くから知られています。こうした個人差を考慮したオーダーメイド医療の現状について、薬の体内での動きからやさしく解説します。

衛生化学 鳥羽 陽 准教授

大気汚染と健康

地球温暖化や大気汚染といった地球環境問題は、遠い世界の話ではなく、私たちの生活や健康にまで忍び寄ってきています。そして自動車排ガス等による大気汚染物質が引き起こす環境問題と健康影響には、解決すべき多くの問題が残されています。本講義では、大気汚染の現状、評価方法や私たちの健康への影響について解説します。